

三重県と近鉄百貨店が「産業振興等に関する協定」を締結 ～地域活性化の取り組みをさらに推進します～

三重県と株式会社近鉄百貨店は、本日三重県庁にて三重県内の産業の振興発展および地域の活性化を図るため、下記の通り産業振興などに関する協定を締結しました。



近鉄百貨店代表取締役社長執行役員 秋田 拓士（左）と三重県知事 一見 勝之（右）

■協定の目的

両社が有する情報、ネットワーク、ノウハウなどの経営資源を有効に活用し、大阪・関西万博の開催を契機にその準備期間を含めて相互に連携して取り組みを進めることにより、三重県内の産業の振興発展および地域の活性化を図ることを目的とします。

■協定に基づく連携・協力事項

- (1) 県産品の販売促進に関すること
- (2) 観光振興に関すること
- (3) 三重の魅力発信に関すること
- (4) その他、両者が協議し合意した事項

■近鉄百貨店四日市店リニューアルオープン

協定締結後の連携取り組み第1弾として、近鉄百貨店四日市店の全館リニューアルオープンを記念した「全館まるごと三重フェア」が4月20日(水)から開催されます。